

令和4年2022年2月15日

北海道特別支援学校校長 各位

公益財団法人 小野寺パラスポーツ振興会  
理事長 小野寺 眞 悟

第6回小野寺眞悟杯特別支援学校フットサル大会等について(お知らせ)

北海道特別支援学校の各校長先生におかれましてはご清祥のこととお喜び申し上げます。令和4年1月中旬になり、コロナ感染症オミクロン株の勢いが一段落といったところになりましたが、まだ北海道では1日2~3千人の新規感染がみられ、各学校におかれましても息の抜けない日々をお過ごしのこととお察し申し上げます。

さて、当財団が開催する本フットサル大会は、昨年度からすでに台湾から2校(台北市立台北特殊教育学校：知的障がい教育、台北市立啓聴学校：聴覚障がい教育)の海外特別支援教育学校が、コロナ感染症の経過によっては参加したいとの申し込みを受けております。今年開催する第6回小野寺眞悟杯特別支援学校フットサル大会は、令和4年2022年7月29日(金)、道立野幌総合運動公園体育館を会場にして開催すべく準備を進めております。会場から遠隔にある学校は、前日7月28日(木)に江別市等にお越しいただき、帰校は7月30日(土)になりますので、令和4年度の学校スケジュールに勘案していただきたくお願い申し上げます。

今回大会カテゴリーⅡ(「単置高等部校」の部：中標津校及び鶴野校を含む)の優勝校(海外参加校を除く最優秀校)は、11月5日(土)、札幌市北ガスアリーナで開催される第1回全国特別支援学校フットサル大会の北海道地区代表校として出場し、東北、東関東、西関東、北信越、東海、関西、中国、四国、九州の各地区大会優勝校と覇権を競うこととしておりますので、オミクロン株が収まりましたら、生徒の皆様方のご活躍を祈念するところです。

当財団は、令和4年度もスポーツ用品の寄贈や、各校等が工夫したスポーツ活動の実践的研究の助成とその研究成果報告集の発行、また小野寺眞悟杯フットサル大会開催等を主催しますので、校長各位のより一層のご助言とご支援を頂ければ幸いです。

校長各位のご健康と益々のご活躍をお祈り申し上げます。

# 一般財団法人日本ライオンズ主催 第1回全国特別支援学校フットサル大会 (日本ライオンズクラブ結成70周年記念)

## 障がいのある児童生徒に夢と希望を

全国1200校の特別支援学校には、約15万名の児童生徒が学んでいます。昨年開催された東京オリンピック・パラリンピックを契機として、障がいのある児童生徒にもスポーツの機会の拡充とともに、何よりも障がいのある生徒を対象にした全国的なスポーツ大会の創設が求められております。

一般財団法人日本ライオンズは、障がいのある児童生徒のこのような切実な声を踏まえて、全国特別支援学校フットサル大会を開催し、障がいのある児童生徒に夢と希望を大きく膨らませるためのスポーツ大会として、全国特別支援学校フットサル大会を全国的に組織して、今年度第1回大会を開催いたします。



## 北海道の地区大会

北海道地区大会は、第6回小野寺眞悟杯特別支援学校フットサル大会を兼ねて、令和4年2022年7月29日(金)、北海道立野幌総合運動公園体育館(メインアリーナ・サブアリーナ)で、札幌北の杜ライオンズクラブの支援事業として開催します。

## 日本の特別支援学校の覇を競う全国大会

全国大会は、令和4年2022年11月5日(土)、札幌市北ガスアリーナ46(札幌市中央体育館)で開催されます。この大会は、全国10地区大会(北海道、東北、東関東、西関東、北信越、東海、関西、中国、四国、九州)で勝利した特別支援学校が集合して、全国の覇を競うこととなります。